



学校教育診断ありがとうございました

先日、依頼しました学校教育診断のアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。よりよい学校づくりのために結果を集約・分析し、3学期に学校通信にてお示いたします。

学校保健委員会

11月13日（月）、体育館にて全校生徒を対象に第2回学校保健委員会を開催しました。当日は、PTA厚生部のみなさんにもご参加いただきました。大府市保健センターの保健師の方を講師にお招きし、「朝ごはんと睡眠の大切さ」についてお話をいただきました。

朝ごはんを食べることで、頭や体の働きがよくなること、しっかりと睡眠をとることで、勉強したことなどの記憶を整理することを教えていただきました。毎日の学校生活を充実したものにできるよう、家庭での生活も朝ごはんと睡眠について意識できるとよいですね。



おやじ協力隊による校内環境整備

11月18日（土）午後、第2回のおやじ協力隊による校内環境整備を実施しました。7名の保護者ボランティアの方にご参加いただき、校地内の樹木の剪定や運動場の草抜きを行いました。寒風吹く中での作業でしたが、おやじ協力隊のみなさんの熱意で校内の環境を整えていただきました。

（職員も一緒に作業することに集中したため、写真を撮ることができませんでした。）

人権集会

11月30日（木）、人権集会をオンラインで実施しました。生徒会執行部と議員が作成した動画を視聴した後、SNSによる個人情報の扱いなどについて各学級で話し合いました。校長先生からは「相手を思いやる、相手に思いを寄せる」ことの大切さを伝えました。人権週間（12月4日～10日）を前に、身近な人権について考える機会となりました。



大府市地域総ぐるみ防災訓練

11月25日（土）午後、大府市地域総ぐるみ防災訓練が、本校の運動場と体育館を会場に開催されました。大府市役所危機管理課のみなさんをはじめ、長草自主防災会の方々など多くの市民が参加しました。南海トラフ地震が発生した想定で、避難所設営や炊き出し、土のうの積み上げなど大規模災害時の行動を訓練していました。



本校生徒の作文が中日新聞に掲載されました

11月8日付の中日新聞「発言～次世代の声～」欄に、本校2年生の作文が掲載されました。

10月5日（木）に大府市役所危機管理課の方を講師にお招きし、2年生が防災講演会を実施した際の振り返りの作文になります。災害時に地域に貢献できる中学生でありたいですね。



災害意識変わった講演

中学生

（愛知県大府市）14歳

避難訓練でのお決まりのせりふが「南海トラフ地震には気を付けて」。しかし私の住む地域で大きな災害が起きた記憶はなく、何を気を付ければいいのか、正直よく分からなかった。中学校で防災講演会があるまでは…。

防災講演会で1995年1月の阪神大震災の映像を見たり体験談を聞いたりした。そこで初めて震災の現場が少しはイメージできるようになって恐怖を覚えた。そんな中、ハッとさせられることがあった。自らも被災したのに救助活動を手伝ったり避難所でお年寄りのために椅子を持ってきたりする中学生がいたことが紹介されていたから。今の自分と同じ年代の人が社会のために行動していたのだ。私にはそんなことができるか。

たった1時間の講演会だったのに、私の意識は大きく変わった。日ごろから災害への意識を強め、いざというときに行動できる人間に私はなりたい。